

2011年6月16日
31号

かけはし

ひたちなか総合病院広報誌

発行所 (株)日立製作所ひたちなか総合病院
〒312-0057
ひたちなか市石川町20番1
TEL 029(354)5111
発行人 飯嶋和秀
編集 広報委員会
URL:<http://www.hitachi.co.jp/hospital/hitachinaka/index.html>

【ひたちなか総合病院理念】

「地域を護る病院」として説明責任を基本とした最新の技術とサービスを提供し患者さんが納得・満足される医療を遂行する

【ひたちなか総合病院基本方針】

「地域の皆さまの信頼と満足が私たちの生きがいです」のもとに、①急性期から回復期までの一貫した医療を充実させて地域完結型医療を推進する②教育・研修を充実させて最新の医療技術を確立し、職員満足を向上する③説明責任と最良のサービスを遂行し、患者満足を向上する④質を基盤とした総合的医療の質経営を実施し、持続成長可能な病院にするを実践する。

ごあいさつ

院長 永井庸次



東日本大震災の発生から早3カ月経ちました。病院もようやく落ち着きを取り戻してきました。給水が12日間止まったため、外来が殆ど機能できなかつたことで、皆さま方には多大なご迷惑をおかけしたことと深くお詫びいたしますとともに、家屋など被災された方々にお見舞い申しあげます。

さて、社会連携講座を筑波大学に新設したことから、当院内に4月1日筑波大学附属病院ひたちなか社会連携教育研究センターが発足しました。センター長兼務の消化器外科寺島教授、呼吸器内科寺本教授、膠原病リウマチアレルギー内科林准教授、消化器内科頼講師の他3名、合わせて7名の先生方が新たに赴任され、当院内で研究は筑波大学、診療は当院、教育は双方の主導で活動しております。このセンター発足を契機として7名の先生方と当院の従来の常勤医師とが密に連携・協働することにより、素晴らしい医療のご提供が可能となりました。是非、建屋だけではなく新しく生まれ変わったひたちなか総合病院を見て頂ければと思います。

また、5月30日付で茨城県から地域医療支援病院に認可されました。今後とも当院は地域の診療所の先生方と紹介・逆紹介を含め密に連携し、急性期病院として入院・救急等に特化する必要があります。しかし、当院は

「地域を護る病院」です。従来予約患者さん以外の外来診察は難しい状況でしたが、今後は、地域連携を密にして今まで以上に外来の予約枠を充実させたいと思います。また、予約外の患者さんでも急に具合の悪くなられた方々の診察は出来る限りお受けしたいと思います。さらに、小児科、耳鼻咽喉科、皮膚科、形成外科、整形外科、外科、歯科口腔外科などは平日午前中来院の患者さんは少し時間がかかり、受けられる数に限りはありますが、予約外でも診療可能な体制になっていますので、是非ご利用いただければと思います。

まだまだ医師のマンパワー不足は否めず、未だ力量不足でご不便をおかけするとは思いますが、職員一同出来る限り「地域を護る病院」として頑張りたいと思っておりますので、よろしくお願ひいたします。

予約なし・紹介状なしの 外来患者さんの診療受入れについて

当院の外来診療は予約制を原則としていますが、以下の診療科では、下記の時間帯に予約なしの外来患者さんを「③再診受付」でお受けできるようになりました。曜日によっては*印のように制限させて頂くこともありますので、ご了承ください。

診療科	受付時間
小児科	午前8時10分~11時
耳鼻咽喉科	午前8時10分~10時
皮膚科	午前8時10分~11時
形成外科	午前8時10分~10時半
整形外科	午前8時10分~10時
外科	午前8時10分~10時半
歯科口腔外科	午前8時10分~11時

*急患等は、患者さんの状態を医師・看護師が診て判断となります。それ以外の場合は予約患者の関係で、診察までお待たせすることがあります。

*診療枠内の診察で制限がありますので、受付時間内に終了することがあります。

*上記2点の解決や休診日の場合もありますので、ご面倒でも事前に電話予約してください(小児科は上記時間帯内では直接御来院ください)。

予約コールセンター: 0120-569-489

(初来院の方は除く)

*内科、泌尿器科、婦人科は原則予約制です。

*初診時に保険外併用療養費として、2,100円(税込)がかかります。(紹介状をお持ちの方は除く)

ひたちなか総合病院・ 総合健診センター休日のお知らせ

月	日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6	7
7	8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29	30
31							

■は休日

筑波大学附属病院ひたちなか社会連携教育研究センター開設のお知らせ

ご挨拶

2011年4月1日に、ひたちなか総合病院内に“筑波大学附属病院ひたちなか社会連携教育研究センター”がオープンしました。第一の使命は、“先進的治療”を導入し実践して行く上で当センターがその触媒として効果的に機能することです。現在、センター教員は外科と内科で構成されていますが、センター教員の専門領域以外において先進的治療を導入する際も、センター教員の多彩な人的ネットワークが効果的に機能するものと自負しております。ひたちなか総合病院内において、先進的治療を“自己完結型”で実践することより、地域医療に大きく貢献したいと考えております。第二の使命は、若手医師の教育と地域医療を担う次世代のリーダーの育成です。ひたちなか総合病院が実績のある初期研修病院であることは周知の通りであります、当センターの教員が教育の専門職として研修医教育に参画することにより、全国でも屈指の研修病院を目指す所存です。手前味噌となりますが、私は筑波大学において“学生が選ぶベストティーチャー賞”を4年連続で受賞しております。初期臨床研修に続き後期研修医の中から、この地域の医療を担う次世代のリーダーが順次輩出されて行くような教育・修練システムを構築することが急務の課題であります。このシステムが機能し始めれば、将来の地医療は盤石なものとなるはずです。センター始動に際して、以上2つの主要な使命を掲げましたので、御指導ならびに御支援のほど、宜しくお願ひ申し上げます。

2011年4月

筑波大学附属病院ひたちなか社会連携教育研究センター
センター長 寺島 秀夫

社会連携教育研究センター医師紹介（加盟学会等）

医師名	専門分野	加盟学会・専門医・認定医等資格
[センター長] 教授 寺島 秀夫	消化器外科 一般胸部外科 栄養療法	日本外科学会（認定医、専門医、指導医） 日本消化器外科学会（認定医、消化器がん外科治療認定医、専門医、指導医） 日本胸部外科学会（認定医、正会員）、日本食道学会（評議員、食道科認定医） 日本がん治療認定医機構教育医、日本静脈経腸栄養学会 評議員 歐州静脈経腸栄養学会（ESPEN）、日本外科代謝栄養学会 評議員
教授 寺本 信嗣	呼吸器内科	日本内科学会（専門医）、日本呼吸器学会（専門医） 日本老年医学会（専門医）
准教授 林 太智	リウマチ 膠原病	日本リウマチ学会（専門医、指導医、評議員）、日本内科学会（認定医） 日本医師会認定産業医、日本シェーグレン症候群学会、日本免疫学会 日本臨床免疫学会、日本リウマチ財団登録医
講師 頼 冠甫	消化器内科	日本消化器病学会（専門医）、日本内科学会（認定医） 日本消化器内視鏡学会、日本肝臓学会



教授
寺島
秀夫



教授
寺本
信嗣



准教授
林
太智



講師
頼
冠甫

採用・退職医師の紹介

担当科	氏名	異動日
内科	廣島 良規	採用（2011.4.1）
	岡崎 雅也	退職（2011.5.31）
	中野 順隆	採用（2011.4.1）
	清水 義夫	採用（2011.4.1）
形成外科	原 裕太	採用（2011.4.1）
整形外科	神山 翔	退職（2011.3.31）
	兵頭康次郎	採用（2011.4.1）
小児科	直井 高歩	採用（2011.4.1）
耳鼻咽喉科	宮本 秀高	退職（2011.3.31）
	藤井慶太郎	採用（2011.4.1）
歯科口腔外科	角倉可奈子	退職（2011.3.31）
	須田 里香	採用（2011.4.1）
臨床研修医	島田 勇人	退職（2011.2.28）
	湯浅 好喜	退職（2011.3.31）
	澤井 瑞貴	退職（2011.3.31）
	浜野由花子	退職（2011.3.31）
	石川 喜也	退職（2011.3.31）
	南雲 義之	退職（2011.3.31）
	肥田 憲人	退職（2011.5.31）
	安東 環	採用（2011.4.1）
	出口 亮	採用（2011.4.1）
	乾 年秀	採用（2011.4.1）

筑波大学附属病院 ひたちなか社会連携教育研究センター

充実した診療科！ 充実した研修医教育！

筑波大学臨床医学系の教授、准教授、講師が常勤で赴任します。

筑波大学附属病院
ひたちなか社会連携
教育研究センター

株式会社日立製作所
ひたちなか総合病院

・消化器外科
・胸部外科
・呼吸器内科
・膠原病リウマチ
・アレルギー内科
・消化器内科

・皮膚科
・泌尿器科
・婦人科
・眼科
・耳鼻咽喉科
・歯科口腔外科
・精神科
・リハビリテーション科
・脳神経外科
・放射線科